

1年 ○国語で、はがきを書く学習を行うため、はがきを12日（金）に持たせます。どなたに出したいか、お子さんと話し合って、はがきの表に、宛名と差出人を保護者の方がご記入の上、12月17日（水）までに持たせてください。 ○2学期まとめの時期です。漢字・カタカナ、たしざん・ひきざんをご家庭でも復習していただけますようお願いいたします。 ○筆箱の中身が整っていないお子さんがいます。前日に鉛筆を削るなど、筆記用具の管理をご家庭でもお声掛けください。 ○名札のケースが破損している子が見られます。お子さんにご確認いただき、壊れている場合は、新しい名札と交換しますので、50円を持たせてください。	2年 ○生活科「手紙やはがきでつたえよう」の学習を行います。 はがきに展覧会の招待状を書いて、持ち帰ります。住所や宛名をご自宅にて記入していただき、ポストへ投函してください。また、年賀状の学習も行います。ご家庭の事情で年賀状を出せない場合は連絡帳にてお知らせください。 ○書初めの練習が始まります。書初め用鉛筆を購入しましたので、記名をして、筆箱に入れておいてください。 ○九九学習へのご協力、ありがとうございます。すべての九九暗唱が合格になると、『校長先生検定』が待っています！お家でも引き続き、練習をお願いします。
3年 ○書初めの練習が始まります。だるま筆、中筆、小筆、長い下敷き（記名をしてください。）、通常サイズの半紙、ビニール袋、新聞紙を持たせてください。また、12月と1月の書初めではビニールシート（1畳程度）も使用いたします。ご準備よろしくをお願いいたします。 ○マスクやランチョンマットなど、忘れ物が多くなっております。毎日使うものの準備をしっかり行うようお声掛けください。また、タブレットの充電を忘れてくる児童がいます。ご家庭で充電してから登校するようにしてください。 ○学期末です。漢字・計算・ローマ字のドリルや各教科のノートの学習状況をご確認いただき励ましていただけるとありがたいです。	4年 ○書初めの練習が始まります。普段の学習用具に加えて、書初めの筆、新聞紙、長い下敷き、レジャーシート、を持たせてください。これまでと同様、筆やすずりはご家庭で洗ってください。また、書き損じた半紙等はご家庭で処分していただきますので、それを入れるビニール袋も持たせてください。 ○電子連絡板を確認し、学習の用意をすることができるよう、ご家庭でもお声掛けをお願いします。また、タブレットを使用して学習をする機会が増えています。授業中に充電が切れてしまうと学習を進めることができませんので、ご家庭で充電してから登校するようにしてください。 ○学期末となりました。ドリルやノートを見て学習状況を確認していただくと共に、学習のまとめをしっかりと行うことができるよう、ご家庭でも励ましていただけるとありがたいです。
5年 ○書初めの練習が始まります。書初め用の筆、中筆、小筆、長い下敷き、新聞紙、レジャーシートを持たせてください。筆やすずりはご家庭で洗ってください。また、書き損じた半紙等はご家庭で処分していただきますので、それを入れるビニール袋も持たせてください。 ○4月に配布した学習ノートがなくなり、新しいものをご用意いただく際は、配布したものと同じ様式のノートをご準備ください。（罫線のみだと書くのが難しいのでマス目をお願いします。） ○学期末となりました。漢字ドリル・ノートや計算ノートの進捗状況をご確認いただき、学習のまとめがしっかりと行えますようご家庭でもお声掛けいただけるとありがたいです。	6年 ○演劇鑑賞教室について 12月4日（木）に、電車で浅草公会堂へ行き、能と狂言の鑑賞をします。9時に学校を出発、12時頃に帰校し、給食を食べます。 ○個人面談について 進路において、調査書等が必要な方を対象に12月15日（月）に個人面談を行います。希望される方は、12月5日（金）までに連絡帳にてお知らせください。 ○進路関係で、提出書類を担任に依頼する際、12月19日（金）までに保護者の方が必ずご持参ください。なお、お渡しは、保護者の方に手渡しとなります。基本的には3学期の始業式の日以降とさせていただきます。ご承知おきください。
全学年へのお知らせとお願い ○書初めの練習が始まります。3～6年生（毛筆）はアリーナでの練習も予定されていますので、持ち物のご準備をお願いします。 持ち物 大筆、小筆、すずり、墨汁、文鎮、下敷き、ビニール袋、新聞紙（1日分程度）、雑巾、レジャーシート（新聞紙も可） ※アリーナの床を汚さぬよう、書いた作品を何枚か広げて置ける広さのレジャーシート（新聞紙）を敷きます。ご協力ください。	

すずかけ教室より

今年度のすずかけ教室の小集団学習では、【**①**気持ちのコントロール、**②**社会性・対人関係、**③**コミュニケーション・言葉、**④**自己理解・他者理解】の4つのテーマをもとにして授業を構成しています。

④のテーマを扱った学習の「表情当てゲーム」では、出題者が表情の描かれているカードを見てその表情に合う台詞を考えます。回答者は台詞だけを見て、出題者が①～⑩あるうちのどの表情カードのことを指しているのかを考える活動です。この学習を通して、自分と他者は感じ方・考え方が同じところもあれば違うところもあるということを楽しみながら学ばせます。そして、最終的には学んだことを自分のクラスでも生かせるようにしていきたいと考えています。

